

東北学院大学の改革に関する意見箱 回答

No.	2026-001
投書日	2026/4/17
タイトル	ウォーターサーバーの設置について
投書内容	<p>現在東北学院大学にはウォーターサーバーがなく、水を飲みたい場合、コンビニまたは自動販売機で購入するような形になっています。勉学において、勉強中のこまめな水分補給は、脳の集中力、記憶力、判断力を維持・向上させるためウォーターサーバーの設置は有意義であると考えられます。</p> <p>また、理由の2つ目としては金銭面への負担の軽減です。私は授業があるとき、毎朝1本のペットボトル500ml。(118円)を購入して出席します。これは4週間(1か月)あたり換算で118円×5日×4週=2360円の出費です。半年(6か月)で考えれば14160円の出費です。これは学生側の負担として軽いものではないと考えています。</p> <p>3つ目の理由としては夏場の熱中症対策になるということです。今年においても全国的に平年より気温が高い「猛暑」となる予想が立てられています。</p> <p>以上の観点から本学のウォーターサーバーの設置についての検討をお願いします。</p>
回答日	2026/5/27
回答	<p>学習環境や学生生活の向上に関する具体的なお提案をいただき、ありがとうございます。</p> <p>ご指摘いただいた「学習効率の維持」「経済的負担の軽減」「熱中症対策」の3点につきましては、本学としても重要な課題であると認識しております。</p> <p>また、近年はペットボトルゴミの削減(SDGsの推進)の観点からも、マイボトル用の給水スポットを求める声が高まっています。</p> <p>ウォーターサーバー(または浄水型給水機)の設置につきましては、導入・維持コストや、不特定多数が利用する機器の衛生管理(定期的な清掃やメンテナンス体制の構築)など、クリアすべき実務的な課題があります。</p> <p>しかしながら、学生の皆さんの健康と学習環境の充実、そして環境配慮の観点から、非常に有意義なお提案であると受け止めております。まずは、他大学での導入事例の調査や、キャンパス内での試験的な設置が可能かどうか、関係部署(施設担当や保健管理担当など)と連携して前向きに検討を進めさせていただきます。</p>